

平成 21 年度伊方発電所の放射性固体廃棄物処分計画書  
及び使用済燃料処理計画書の提出について

21.3.30  
原子力安全対策推進監  
(内線 2352)

1 本日、四国電力(株)から、安全協定に基づき、伊方発電所の放射性固体廃棄物処分計画書及び使用済燃料処理計画書の提出がありました。

2 同計画書によると、輸送計画の概要は、次のとおりです。

(1) 放射性固体廃棄物処分計画

搬出数量	放射性固体廃棄物 584 個
搬出回数及び時期	1 回 (平成 21 年 11 月)
輸送方法	伊方発電所専用岸壁から海上輸送する。
搬出先施設名	日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センター (青森県上北郡六ヶ所村)
輸送容器の型式	LLW - 1 型
輸送容器の個数	73 個

(2) 使用済燃料処理計画

搬出数量	使用済燃料集合体 70 体 [うち 1 号機 56 体 2 号機 14 体]
搬出回数及び時期	1 回 (平成 21 年 10 月 ~ 12 月)
輸送方法	伊方発電所専用岸壁から海上輸送する。
搬出先施設名	日本原燃(株)使用済燃料受入れ・貯蔵施設 (青森県上北郡六ヶ所村)
輸送容器の型式	NFT - 14P 型
輸送容器の個数	5 個

なお、新燃料(ウラン燃料)の搬入計画については、現在、四国電力が調整中。

3 県としては、四国電力(株)から提出された放射性固体廃棄物輸送安全対策書及び使用済燃料輸送安全対策書について、「伊方原子力発電所環境安全管理委員会技術専門部会」及び国(経済産業省及び国土交通省)の意見を聴き、輸送の安全性を確認することとしています。

4 なお、平成 20 年度の輸送実績は、次のとおりです。

(1) 放射性固体廃棄物

輸送は、実施していない。

(2) 使用済燃料

搬出数量	使用済燃料集合体 70 体 [うち 1 号機 28 体 2 号機 42 体]
輸送完了日	平成 20 年 7 月 28 日(月)【搬出：7 月 24 日】
輸送方法	伊方発電所専用岸壁から海上輸送した。
搬出先施設名	日本原燃(株)使用済燃料受入れ・貯蔵施設 (青森県上北郡六ヶ所村)
輸送容器の型式	NFT - 14P 型
輸送容器の個数	5 個

日本原燃(株)使用済燃料受入れ・貯蔵施設搬入日

( 3 ) 新燃料

搬入数量	新燃料集合体 116体 〔うち1号機用 24体〕 〔 2号機用 44体〕 〔 3号機用 48体〕 【すべてステップ2高燃焼度燃料】	
輸送方法	伊方発電所専用岸壁まで海上輸送した。	
輸送完了日	平成20年8月7日(木)	
搬入元施設名	三菱原子燃料(株)の本社製作所 (茨城県那珂郡東海村)	原子燃料工業(株)熊取事業所 (大阪府泉南郡熊取町)
輸送容器の型式	MFC-1型	NFI-V型
輸送容器の個数	44個	14個